

平成28年度 第1回 CSR広報委員会 議事録

- 日時:平成28年5月12日(木) 15:40~18:00
- 場所:北海道代協 事務局
- 出席者:坂本委員長(旭川)・松浦副会長(函館)・深井副会長(帯広)・嶋田(札幌)・根布(小樽代理)・本村(千歳)・池田(函館)・菅原(釧路)・細川(帯広)
- 欠席者:木村(室蘭)・小山(苫小牧)
 - 議長:坂本信一
 - 書記:細川征史

<報告事項>

1. 損保協会より説明(小島達巳氏)

2015年度から実施している第7次中期基本計画にて「超高齢社会への取組み」「自然災害への取組み」「保険犯罪への取組み」等5つの重点課題と9つの重点施策を中心に展開しているが、2016年度も引き続き当会との協力、連携について確認した。中でも「ぼうさい探検隊」のリピーターの増加、参加児童数の拡大に関しての協力を強く要望される。更に、地震保険普及啓発についても同じく要請された。また、函館地区が新幹線開通により注目されていることからPR重点地区とし、飲酒運転やスリップ事故防止等の注力取組みを実施予定であることの報告を受けた。

2. 報告事項

1) 日本代協CSR委員会報告事項

○ぼうさい探検隊について

前年度の過去最多の紹介数、2作品の審査委員特別賞、11作品の佳作入選したことのお礼と、今年度630団体の申込みに向けて推進するので支部での更なる取組みを確認し合う。

実施キットの内容が予算の都合上変更される予定である。現キットはまだ300程度あるが無くなりしだい中身が少なる予定の為早めの申込を。

損害保険協会は今年度マップ数より参加児童数の増加を希望しているとのこと。

○こども110番の家について

子供を犯罪から守るための社会貢献活動として今年度事業計画に盛り込まれた。初めての取組みの為、展開方法等の進め方について今後検討していく旨の報告。

○グリーン基金について

申込み数の増加に伴い、「社会貢献活動の団体」を外し、グリーン基金の名称と親和性の高い「自然環境保護団体の活動」を寄付の対象として選考する。必ず寄付の公表をホームページや広告等にて公表することを条件とし、初年度は5万円、次年度は10万円。

○盗難防止対策キャンペーンについて

昨年来より、重点地域限定となっており北海道は実施せず。

2) 日本代協広報委員会報告事項

○各代協ホームページについて

各都道府県代協のHPチェックを行った。更新率のさらなる向上が求められる。

北海道については「損害保険大学課程」「代理店賠償」「国民年金基金」の項目に関しては必ず日本代協へのリンクをするよう要請があった。

○PR企画について

これまでBS放送にて行ってきたが今年度は別の媒体にて取組み予定である。例え

ば消費者を対象としたショートムービーを YouTube にてアップする等の検討をする。

○みなさまの保険情報について

情報提供の要として引き続きの拡販の協力をしてほしい。

3. 各支部活動報告

今年度の CSR 活動チェックシートの記入。

無保険車追放キャンペーンの実施状況及び方法について。旭川支部では免許センターでの実施を企画したが前例がないとの事で拒否されたとの事例報告。

<議案審議>

1. 平成 28 年度 CSR 広報委員会の事業計画確認

総会資料掲載予定の事業計画(案)を確認し合う。異議なし。

2. 全道向け広報企画の詳細審議

(株)ぶらんとマガジン社出版の北海道情報誌「HO」の裏表紙掲載が決定。デザインについて審議。4 パターンの見本を参考に大筋のデザインは決定するがキャッチコピー等については意見が纏まらず、次週までにアイデアを募集することになった。

3. 新規 CSR 事業・その他

各支部における活動のチャリティー化の実施。

北海道代協が行っているタオルボランティア活動については今年度も実施。

その他、ホームページのリニューアル・スマートフォン対応を 29 年度に目指す。

閉会

ぼうさい探検隊の早めのエントリー取組みを確認し閉会。

次回開催 平成 28 年 7 月 8 日